TOKYO FILMeX 2015 Screening Schedule

※「Q&A」と記載あるプログラムは、上映後に監督などゲストによるQ&Aを予定しております。 ※英語字幕付き上映（但し、「山河故人」と「悲情城市」は除く）
※プログラムや時刻、Q&Aの実施などは事情により予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。 ※外国語映画は日本語字幕付きでの上映となります。

		21 Sat.	TOHOシネマズ 日劇1 TOHO CINEMAS Nichigeki 1	18:50 開会式＋ひそひそ星 Opening Ceremony+ The Whispering Star 約30min. + 100min. Q&A	TOHOシネマズ 日劇3 TOHO CINEMAS Nichigeki 3 21:35 ベヒモス Behemoth 91min.
有楽町朝日ホール Yurakucho Asahi Hall					
22 Sun.	開場は各回20分前 Doors Open 20 min. before each screening		15:00 タクシー Taxi 82min.	17:40 Q&A クズとブスとゲス THE DORK, THE GIRL AND THE DOUCHEBAG 141min.	21:15 黒い雌鶏 The Black Hen 91min.
23 Mon.	9:40 華麗上班族 Office 118min.	12:30 大恋愛 Le Grand Amour 85min.	15:10 Q&A わたしの妨や Bopem 78min.	18:00 Q&A 最愛の子 Dearest 130min.	21:15 消失点 Vanishing Point 100min.
24 Tue.		12:30 学 Q&A 白い光の闇 DARK IN THE WHITE LIGHT 82min.	15:30 学 Q&A 黒い雌鶏 The Black Hen 91min.	18:40 Q&A 約束 / 昼も夜も Promise / Lifeline 84min.	21:15 人質交換 SWAP 97min.
25 Wed.		11:20 学 Q&A タルロ Tharlo 123min.	15:00 学 Q&A 消失点 Vanishing Point 100min.	18:20 Q&A コインロッカーの女 Coin Locker Girl 111min.	21:15 わたしの妨や Bopem 78min.
26 Thu.		12:00 学 Q&A 酔生夢死 Thanatos, Drunk 107min.	15:20 学 Q&A ベヒモス Behemoth 91min.	18:20 Q&A 華麗上班族 Office 118min.	21:15 タルロ Tharlo 123min.
27 Fri.		10:50 学 Q&A 人質交換 SWAP 97min.	14:00 学 悲情城市 A City of Sadness 160min.	18:20 Q&A 念念 Murmur of the Hearts 119min.	21:15 白い光の闇 DARK IN THE WHITE LIGHT 82min.
28 Sat.	9:50 Q&A あの日の午後 Afternoon 137min.	13:20 ヨーヨー Yoyo 96min.		17:20 Q&A 授賞式＋山河故人（原題） Award Ceremony + Mountains May Depart 約40min.+125min.	21:15 酔生夢死 Thanatos, Drunk 107min.
29 Sun.	10:00 風櫃の少年 The Boys from Fengkuei 102min.	13:20 戯夢人生 The Puppetmaster 142min.	17:00 念念 Murmur of the Hearts 119min.		21:15 タクシー Taxi 82min.

※with English Subtitle except "Mountains May Depart" and "A City of Sadness" Q&A＝Q&A 学＝限定早割対象

特集上映 ツァイ・ミンリャン

有楽町スバル座 Yurakucho Subaru-za

28 Sat.	14:30 Rebels of the Neon God 青春神話 106min. 18:20 Vive L'Amour 愛情萬歳 118min.	29 Sun.	14:30 The River 河 115min. 18:20 Goodbye, Dragon Inn 楽日 82min.	30 Mon.	14:30 Face ヴィザージュ 141min. 18:20 What Time Is It There? ふたつの時、ふたりの時間 116min.	12・1 Tue.	14:30 Rebels of the Neon God 青春神話 106min. 18:20 No Form / Walker / No No Sleep 無色 / 行者 / 無無眠 81min.
2 Wed.	14:30 Vive L'Amour 愛情萬歳 118min. 18:20 Afternoon あの日の午後 137min.	3 Thu.	14:30 Rebels of the Neon God 青春神話 106min. 18:20 No Form / Walker / No No Sleep 無色 / 行者 / 無無眠 81min.	4 Fri.	14:30 Goodbye, Dragon Inn 楽日 82min. 18:20 Face ヴィザージュ 141min.		※プログラムや時刻などは事情により予告なく変更となる場合がございます。





東京フィルメックス チケット情報

※各回入替制／料金は全て税込 ※全席指定席（有楽町スバル座は自由席）

会場：有楽町朝日ホール、TOHOシネマズ 日劇（11/21～11/29開催分）

今年からチケット販売が「ticket board」（チケットボード）に変わりました！

2015年 11月3日（祝・火） 10:00より 販売開始

ticket board

チケット購入方法

★３つの方法でお買い求めいただけます。

①インターネット［従来型携帯電話（フィーチャーフォン＝ガラケー）、スマートフォン、PC］で購入
公式サイト各作品の詳細ページからリンクするticket boardサイトでご購入いただけます。 ※購入にはticket boardサイトでの会員登録（無料）が必要となります。
受付日時：2015年11月3日（祝・火）10:00～ 各作品の上映開始後20分まで。

②電話［ticket boardインフォメーションセンター（オペレーター対応）］で購入
受付電話番号：0570-009-400 PHS/IP電話専用受付番号：06-6449-0580
受付日時：2015年11月3日（祝・火） 4日（水）、8日（日）10:00～20:00 日時限定
決済方法：サークルKサンクス店舗にて入金 上映5日前まで決済・受取りが可能 ※1枚につき¥150の発券手数料がかかります。※コンビニエンスストア店舗での直接購入はできません。
サークルKサンクス店舗検索 http://www.circleksunkus.jp/

③会場窓口で購入
有楽町朝日ホール：受付日時：2015年11/22（日）～ 11/29（日） 各日、初回開映30分前～最終上映開始後20分まで購入可能
TOHOシネマズ 日劇1：受付日時：2015年11/21（土）17:30 ～ 19:40まで購入可能
TOHOシネマズ 日劇3：受付日時：2015年11/21（土）～11/29（日） 各日、20:45 ～上映開始後20分まで購入可能

■ticket board 購入に際しての注意事項

- 完売した上映回であっても、状況により追加販売を行う可能性がございます。
- 東京都では18歳未満の方は終映が23:00を過ぎる上映回には、保護者同伴であってもご入場いただけません。そのため、18歳未満の方のチケット購入はお受けできかねます。あらかじめご了承ください。
- TOHOシネマズ公式サイト内インターネットチケット販売"vit"でのお取り扱いはございません。

会場	有楽町朝日ホール、TOHOシネマズ 日劇			
券種	前売（限定早割） ★平日（11/24～27）の17時以前に開始する上映回のみ対象	前売	当日 一般	当日 学生・サポーター会員 ※要・学生証、会員証の提示
料金	1,000円	1,300円	1,800円	1,300円
販売期間	11/3（祝・火） 10:00AM ～11/ 9（月）23:59まで	11/3（祝・火） 10:00AM ～上映前日の23:59まで	●インターネットでお求めの場合は上映当日の0:00より販売	劇場の窓口のみの取り扱い
			●劇場の窓口で直接お求めの場合は ・朝日ホール：各日、初回の開映30分前より販売 ・TOHOシネマズ 日劇1：11/21（土）17:30より販売 ・TOHOシネマズ 日劇3：各日20:45より販売	

※朝日ホールにてTOHOシネマズ 日劇３のチケットも購入できます。 ※日劇１、日劇３では他の会場のチケットは購入できません。

会場：有楽町スバル座（11/28～12/4開催分）

会場	有楽町スバル座	
券種	前売	当日
料金	1,000円	1,500円
販売期間	有楽町スバル座（11/3～11/27） 有楽町朝日ホール（11/22～11/27） ※詳細は公式サイト参照	※販売開始時間は後日公式サイトに掲載

チケット購入方法

会場窓口で購入のみ 有楽町朝日ホールおよび有楽町スバル座

■「特集上映ツァイ・ミンリャン」チケット購入に際しての注意事項

- 有楽町スバル座では、ticket boardのお取り扱いはございません。
- 前売券は特集のどの作品にもご使用いただけます。但し、満席の場合は入場をお断りする場合もございます。

●ticket board（有楽町朝日ホール、TOHOシネマズ 日劇のチケット）に関するお問い合わせは
▶ticket board インフォメーションセンター Tel.0570-006-506 PHS/IP電話：0986-46-2672
■受付時間：オペレーター対応 12:00～18:00 休業日：月・祝日
※一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。

●「特集上映ツァイ・ミンリャン」のチケットに関するお問い合わせは
▶有楽町スバル座 Tel.03-3212-2826

チケット以外のお問い合わせは ハローダイヤルinfo. Tel：03-5777-8600（8:00-22:00）



J-LOP+

この映画祭は経済産業省による「地域経済活性化に資する放送コンテンツ等海外展開促進事業費補助金（J-LOP+）」の補助を受けて開催します。

【共催企画<Talents Tokyo 2015>】
東京都、アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）、
国際交流基金アジアセンター、
タレンツ・トーキョー実行委員会（東京フィルメックス）
提携：ベルリナーレ・タレンツ（ベルリン国際映画祭）
協力：東京ドイツ文化センター

東京都 ARTS COUNCIL TOKYO ASIA center In cooperation with TALENTS



INTERNATIONAL FILM FESTIVAL TOKYO FILMeX

第16回東京フィルメックス

Nov.21（SAT）– 29（SUN）2015 16th edition

有楽町マリオン 有楽町朝日ホール TOHOシネマズ 日劇

www.filmex.net ［ツァイ・ミンリャン特集 Nov.28-Dec.4 有楽町スバル座］

11/3～ チケット発売 詳細は公式サイトにて filmex.net ticket board

主催：特定非営利活動法人東京フィルメックス実行委員会 共催：朝日新聞社／ムヴィオラ／朝日ビール／ビエールムーエックス特集）在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本 （ツァイ・ミンリャン特集）台湾文化部、台北駅日統洪文化代表処台湾文化センター
助成：芸術文化振興基金／東京都文化発信事業 特別協賛：DMM.com／ソニー生命 協賛：アニエスベー／エールフランス航空／バンダイビジュアル 補助：JKA／J-LOP+ 認定：2021 芸術・文化による社会創造ファンド
特別協力：エキサイトイズム／国際連合広報センター／三菱地所 協力：アテネ・フランセ文化センター／インターツーエス／オフィス北野／CUT／東京都写真美術館／TOHOシネマズ／六感工房
【共催企画（Talents Tokyo 2015）】 東京都／アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）／国際交流基金アジアセンター／タレンツ・トーキョー実行委員会（東京フィルメックス） 提携：ベルリナーレ・タレンツ（ベルリン国際映画祭） 協力：東京ドイツ文化センター

芸術文化振興基金助成事業 DMM.com ソニー生命 INSTITUT FRANÇAIS 東京倶楽部 TALENTS J-LOP+

agnès b. AIRFRANCE バンダイビジュアル株式会社 2021 Arts Fund 芸術・文化による社会創造ファンド excite ism 三菱地所

RING!RING! プロジェクト 競輪の補助事業

この映画祭は、競輪の補助金を受けて開催します。
http://ringring-keirin.jp

東京フィルメックス・コンペティション
TOKYO FILMeX COMPETITION

世界的に大きな注目を集めるアジアからは、才能ある新鋭たちが次々と登場しています。そんなアジアの新進作家が2015年に製作した作品の中から、10作品を上映します。また5名からなる国際審査員が、最優秀作品賞と審査員特別賞を選び、11/28(土)に行われる授賞式で発表します。

[A] 有楽町朝日ホール Yurakucho Asahi Hall
[N] TOHOシネマズ 日劇3 TOHO CINEMAS Nichigeki3
全て英語字幕付き / With English Subtitle

わたしの坊や
Bopem

カザフスタン / 2015 / 78分
監督：ジャンナ・イサバエヴァ (Zhanna ISSABAYEVA)



5歳で最愛の母を事故で失くし、14歳で手術しなければ余命数ヶ月の身体であることを告げられた少年。絶望した少年は恨みを持つ人々への復讐を決意する。ショッキングなストーリーの中に復讐することの意味を問うジャンナ・イサバエヴァの監督第5作。

23(祝・月)15:10 [A] ・ 25(水)21:15 [N]

白い光の闇
DARK IN THE WHITE LIGHT

スリランカ / 2015 / 82分
監督：ヴィムクティ・ジャヤスンダラ (Vimukthi JAYASUNDARA)



© 2015 FILM COUNCIL PRODUCTIONS. ALL RIGHTS RESERVED

若い仏教僧、極端な行動に走る学生、臓器売買のビジネスを行う男、そして昼と夜の顔を持つ外科医らを主人公に、複数の独立した物語から織り成される謎めいた作品。そこには現代社会の中での生と死についてのヴィムクティ・ジャヤスンダラの考察が反映されている。

24(火)12:30 [A] ・ 27(金)21:15 [N]

黒い雌鶏
The Black Hen

ネパール、フランス、ドイツ / 2015 / 91分
監督：ミン・バハドゥル・バム (Min Bahadur Bham)



2001年、内戦下のネパール北部の小さな村。カーストの差を越えて友情を育んでいるプラカシュとキランは、姿を消した雌鶏を探すために旅に出る。だがそこで彼らが目にしたものは…。ミン・バハドゥル・バムの長編デビュー作。ヴェネチア映画祭批評家週間の最優秀賞を受賞。

22(日)21:15 [N] ・ 24(火)15:30 [A]

特別招待作品
SPECIAL SCREENINGS

今年も映画の最先端を切り拓いてゆく、気鋭の監督たちのとびきりの新作をご紹介します。いずれも強烈な作家性が発揮された、これらのバラエティ豊かな作品からは、映画の多彩さがうかがえるでしょう。

[A] 有楽町朝日ホール Yurakucho Asahi Hall
[N] TOHOシネマズ 日劇 TOHO CINEMAS Nichigeki
英語字幕付（但し『山河故人（原題）』を除く）
With English Subtitle except "Mountains May Depart".

オープニング作品

ひそひそ星
The Whispering Star

日本 / 2015 / 100分
監督・脚本：園子温(SONO Sion)
配給：日活



©SION PRODUCTION

ロボットが8割、人類が2割になった未来の宇宙を舞台に、様々な星を巡って人間たちに荷物を届ける宇宙宅配便の配達アンドロイド、鈴木洋子を主人公にした物語。壮大な宇宙を旅しながら、3・11の傷跡残る福島を舞台とする、ユニークでリリカルなＳＦ映画の傑作。

21(土)18:50 [N1]

クロージング作品

山河故人（原題）
Mountains May Depart

中国、日本、フランス / 2015 / 125分
監督：ジャ・ジャンクー (JIA Zhangke)
配給：ビターズ・エンド、オフィス北野



© Bandai Visual, Bitters End, Office Kitano

急激に発展する中国社会で翻弄されながらも力強く生きる一人の女性の半生を、過去・現在・そして未来と26年にわたる壮大なスケールで描いた傑作。野心的な実業家との間に、結婚、出産、離婚を経験したタオは、父親の葬儀で離れて暮らす息子と再会するが……。

28(土)17:20 [A]

タクシー
Taxi

イラン / 2015 / 82分
監督：ジャファル・パナヒ (Jafar PANAHI)



公式には映画製作活動をいまだに禁止されているジャファル・パナヒの最新作。テヘランの街を走るタクシー運転手に扮したパナヒと乗客たちの会話から、現在のテヘランに生きる人々の様々な姿が照射される。今年のベルリン映画祭で金熊賞を受賞した。

22(日)15:00 [A] ・ 29(日)21:15 [N3]

消失点
Vanishing Point

タイ / 2015 / 100分
監督：ジャッカワーン・ニンタムロン (Jakrawal NILTHAMRONG)



森で起こった殺人事件を追う若いジャーナリスト。家庭がありながら若い女との関係を続けている中年のモーテルのオーナー。二人の物語は微妙に交錯し、やがて思いがけない展開を迎える。ロッテルダム映画祭タイガー・アワードを受賞したニンタムロンの長編デビュー作。

23(祝・月)21:15 [N] ・ 25(水)15:00 [A]

人質交換
SWAP

フィリピン / 2015 / 97分
監督：レムトン・シエガ・ズアソラ (Remton Siega ZUASOLA)



マルコス大統領が追放されたエドゥサ革命を翌年に控えた1985年、一人の子供が誘拐される。子供を解放する条件は別の子供を人質として差し出すことだった。まだ記憶もない幼い頃に誘拐され、解放されたというレムトン・シエガ・ズアソラ自らの体験に基づいた衝撃的作品。

24(火)21:15 [N] ・ 27(金)10:50 [A]

酔生夢死
Thanatos, Drunk

台湾 / 2015 / 107分
監督：チャン・ツォーチ (CHANG Tso-Chi)



米国から帰国したゲイのシャンホと、市場で野菜を売って生計を立てる弟のラット。『夏休みの宿題』から2年ぶりのチャン・ツォーチの新作は、彼が得意とする台北の裏社会を舞台とする群像ドラマ。社会の周縁でもがく若者たちを時にバイオレントに、時にリリカルに描く。

26(木)12:00 [A] ・ 28(土)21:15 [N]

タルロ
Tharlo

中国 / 2015 / 123分
監督：ペマツェテン (Pema Tseden)



『オールド・ドッグ』で第12回東京フィルメックスグランプリに輝いたペマツェテン監督の最新作。現代文明と伝統文化の相違に引き裂かれてゆくチベットの遊牧民をユーモアとほろ苦さを交えて描く。長回しの撮影と大胆な構図が強烈なインパクトを与える力作である。

25(木)11:20 [A] ・ 26(木)21:15 [N]

念念
Murmur of the Hearts

台湾、香港 / 2015 / 119分
監督：シルヴィア・チャン (Sylvia CHANG)



台東の沖にある美しい島、緑島で生まれ育つも両親の離婚で離ればなれになった兄妹ナンとメイ。シルヴィア・チャンの監督としての最新作『念念』は、成長した兄妹に、メイの恋人シアンを絡め、3人の若者たちの心の葛藤を繊細かつ大胆に描いた力作である。

27(金)18:20 [A] ・ 29(日)17:00 [A]

最愛の子
Dearest

中国、香港 / 2014 / 130分
監督：ピーター・チャン (Peter CHAN)
配給：ハピネット、ビターズ・エンド



©2014 We Pictures Ltd.

3歳で誘拐され、3年後に発見された男の子。だが彼は、実の親を覚えておらず、誘拐犯の妻を母親と慕って別れを嘆き悲しむ。2014年のヴェネチア映画祭で好評を博したピーター・チャン監督最新作。香港電影金像奨ではヴィッキー・チャオが主演女優賞を受賞した。

23(祝・月)18:00 [A]

華麗上班族
Office

中国、香港 / 2015 / 118分
監督：ジョニー・トー (Johnnie TO)



シルヴィア・チャンが脚本・演出を手がけてきた舞台をミュージカル映画化。本作でチョウ・コンファ、シルヴィア、ジョニー・トーの香港映画80年代黄金トリオが奇跡的に復活した。ウォン・カーウァイ作品で知られるウィリアム・チャンによるゴージャスな美術も見所。

23(祝・月)9:40 [A] ・ 26(木)18:20 [A]

約束／昼も夜も
Promise / Lifeline

日本 / 2011、2014 / 15分、69分
監督：塩田明彦 (SHIOTA Akihiko)
『昼も夜も』主演：瀬戸康史、吉永 淳



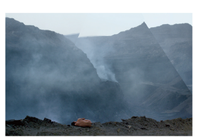
©2014『昼も夜も』Partners

塩田明彦監督がウェブサイトのために監督した2本の短編『約束』『昼も夜も』をスクリーンで上映。塩田は両作品を作るにあたり、ラフな脚本を元に少しづつ肉付けしてゆくという自主映画時代の方法論を適用したという。その意味では原点回帰とも言える両作品である。

24(火)18:40 [A]

ベヒモス
Behemoth

中国 / 2015/ 91分
監督：チャオ・リャン (ZHAO Liang)



資源の豊富な内モンゴルでは中国各地から集まった出稼ぎ労働者たちが働いているが、同時に産業化に並行して起こる環境破壊が深刻な問題を引き起こしている。圧倒的な映像で、内モンゴル自治区の炭鉱や鉄鋼場で働く労働者たちの姿を描くチャオ・リャン監督のドキュメンタリー。

21(土)21:35 [N] ・ 26(木)15:20 [A]

コインロッカーの女
Coin Locker Girl

韓国 / 2015 / 111分
監督：ハン・ジュニ (HAN Jun-hee)
配給：『コインロッカーの女』上映委員会



© 2015 CJ CGV Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

チャイナタウンで闇賃金業を営む“母（オモニ）”に育てられたイリョン。彼女は生まれた直後にコインロッカーに置き去りにされた女性だった。ハン・ジュニの監督デビュー作である本作は、仁川の暗黒街を舞台に二人の女性の愛憎関係を描いたパワフルな作品である。

25(水)18:20 [A]

クズとブスとゲス
THE DORK, THE GIRL AND THE DOUCHEBAG

日本 / 2015 / 141分
監督：奥田庸介 (OKUDA Yosuke)



妻子ある男と水商売の女が駆け落ちを試みるが、男は約束の待ち合わせ場所に現れない。女は男が来ないと知りながらも待ち続けていた…。デビュー作『東京プレイボーイクラブ』(11)で第12回東京フィルメックスコンペティションに選ばれた奥田庸介の3年ぶりの新作。

22(日)17:40 [A]

連動上映 松竹120周年祭

創業120周年を迎える本年、松竹の伝統と革新の120年を振り返る特集上映が東劇で開催されます。

期間：11/21(土)～11/27(金)
会場：東劇
上映作品：『晩春』(49)、『東京物語』(53)、『秋刀魚の味』(62)
＊18:50の回は英語字幕付き上映
＊11/21(土) 11:00の回「晩春」は
聴覚障がい者向け日本語字幕付き上映
＊『松竹120周年祭』は、10/10(土)～10/30(金)
および11/7(土)～11/27(金)開催
詳細は http://www.shochiku.co.jp/120festival/



「晩春」監督：小津安二郎 ©松竹株式会社

あの日の午後
Afternoon

台湾 / 2015 / 137分
監督：ツァイ・ミンリャン (TSAI Ming-liang)



© Homegreen Films, 2014

ツァイ・ミンリャンの最新作は、フィックスされたカメラでツァイと彼の全ての映画の主演俳優リー・カンションとの対話を記録した感動的な作品である。ツァイの近作に通じる魔術的な時間の中で、観客は、二人が過ごす親密な時を共有するという貴重な体験を得る。

28(土)9:50 [A] ・ 2(水)18:20 [S]

11/28(土)より有楽町スバル座にて [S] Yurakuchu Subaru-za　劇場お問い合わせ：03-3212-2826

特集上映 ツァイ・ミンリャン
大倉財団 共催：台湾文化部、台北駐日経済文化代表処台湾文化センター

「郊遊 ピクニック」(13)で、劇場公開のための長編映画製作からの突然の引退を宣言したツァイ・ミンリャン監督。その後は美術館で上映される短編作品の製作や、舞台演出に活動の場を移し、旺盛な創作活動を続けています。世界に衝撃を与えたデビュー作とキャリア初期の傑作に加え、貴重な上映機会となる「ヴィザージュ」、日本初上映の短編作品を特集します。

『青春神話』青少年哪吒
台湾 / 1992 / 106分



夜の台北を舞台に、刹那的に生きる若者たちを描いた青春群像劇。街で見かけたリー・カンションを主人公の予備校生に起用し、映画史に残るコラボレーションの始まりとなった長編デビュー作。東京国際映画祭ヤングシネマ部門ブロンズ賞、トリノ映画祭最優秀新人監督賞を受賞。

28(土)14:30 [S] ・ 1(火)14:30 [S] ・ 3(木)14:30 [S]

『愛情萬歳』
台湾 / 1994 / 118分



孤独を抱えた３人の男女が、とある高級マンションの一室で奇妙な出会いを果たし、やがてすれ違っていく。前作よりもさらにセリフや音楽を削ぎ落とし、独自の演出スタイルを確立させた。ヴェネチア映画祭で金獅子賞を受賞し、世界にツァイ・ミンリャンの名を知らしめた作品。

28(土)18:20 [S] ・ 2(水)14:30 [S]

「特集上映：ツァイ・ミンリャン」は開催日程、会場、チケット発売方法が他と異なります。
【会　場】 有楽町スバル座 JR有楽町駅日比谷口前 有楽町ビルディング2F http://subaru-kougyou.jp
【会　期】 11/28(土)～12/4(金)　各日２回上映

『河』河流
台湾 / 1997 / 115分



首が曲がったままになるという息子の奇病をきっかけに、それぞれに秘密を抱えていた家族が絆を取り戻すかに見えたが…。ツァイ作品の常連俳優が顔を揃える、ベルリン映画祭銀熊賞（審査員特別賞）受賞。

29(日)14:30 [S]

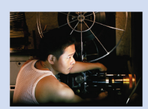
『ふたつの時、ふたりの時間』你那邊幾點
台湾、フランス / 2001 / 116分



時計を扱う露天商の男が、パリに旅立つ直前の女と出会う。彼女とのささやかな思い出にとられた男は、台北中の時計をパリ時刻に合わせていく。ジャン＝ピエール・レオが特別出演している。

30(月)18:20 [S]

『楽日』不散
台湾、フランス / 2003 / 82分



閉館日の映画館では『血闘竜門の宿』が上映されていた。主演のミャオ・ティエンとシー・チュンも客席に見える。受付係の女の思慕は映写技師の男に届かない…。ツァイの映画愛が散文のように綴られる。

29(日)18:20 [S] ・ 4(金)14:30 [S]

『ヴィザージュ』臉
フランス、台湾、ベルギー、オランダ / 2009 / 141分



「サロメ」をモチーフに映画を撮ろうとする監督をめぐる夢幻的な世界。ルーブル美術館を舞台にして、ジャン＝ピエール・レオ、ファニー・アルダン、ジャンヌ・モローも出演。日本での劇場未公開作品。

30(月)14:30 [S] ・ 4(金)18:20 [S]

短編集　1(火)18:20 [S] ・ 3(木)18:20 [S]

『無色』無色
台湾 / 2012 / 20分

“行者（Walker）”シリーズの記念すべき第1作。托鉢僧に扮したリー・カンションが超スローモーションで台湾の群衆の中を歩く、マルセイユ映画祭でワールド・プレミア上映された。

『行者』行者
香港 / 2012 / 27分

“行者”シリーズの第2作。香港の街角をリー・カンションが超スローモーションで歩く。香港映画祭のオムニバス企画「美好2012」の一編として製作され、カンヌ映画祭批評家週間でも上映された。

『無無眠』無無睡
台湾、香港 / 2015 / 34分

“行者”シリーズの最新作。リー・カンションが渋谷駅近くの歩道橋を超スローモーションで歩くシーンに始まり、サウナでの日本人青年（安藤政信）との出会いが描かれる。香港映画祭の企画「美好2015」の一編。

【チケット発売方法】 前売券は劇場窓口での取り扱いのみ（有楽町スバル座、有楽町朝日ホール）※ticket boardでの取り扱いはございません。
【特別イベント開催予定】 2015年11月27日（金）　台湾文化センターにて　※詳細は後日、公式サイトにて発表します。

特集上映 ピエール・エテックス
SPECIAL PROGRAM 1

ジャック・タチの創作活動に大きな貢献を果たしたとされるピエール・エテックス。その多彩な才能は、長らく日本で知られぬままでした。日本初上映となる２作品の上映で、この稀代のマルチクリエイターの魅力を紹介します。

ピエール・エテックス全作品はスチュディオ37、テクニカラー財団、グルパマ・ガン財団の支援によって修復されました。
L'intégrale Pierre ETAIX a été restaurée par Studio 37, la Fondation Technicolor et la Fondation Groupama Gan.

INSTITUT FRANÇAIS
MEMORY! CINEMA

ヨーヨー
Yoyo

フランス / 1965 / 96分
監督：ピエール・エテックス (Pierre ETAIX)



©2010 Fondations Technicolor - Groupama Gan - Studio37

大恐慌で財産を失った大富豪とサーカス団の女曲馬師、その６歳の息子が地方巡業で暮らしを立てている。やがてサーカス界で大成功を収めた息子は、かつて父が暮らした大邸宅を買い取るが…。サイレント喜劇とサーカスへのオマージュに満ちたメランコリックな名作。

28(土)13:20 [A]

大恋愛
Le Grand Amour

フランス / 1969 / 85分
監督：ピエール・エテックス (Pierre ETAIX)



©2010 Fondations Technicolor - Groupama Gan - Studio37

義父の工場で管理職を務め、夫婦仲も問題なく、何不自由ないが単調な日々を過ごす平凡な男。ある日、若い女性秘書が職場に現れ、恋い焦がれた彼の生活は一変するが…。男の夢想で繰り広げられる恋の身もだえが目にも楽しい傑作コメディ。エテックス初のカラー長編映画。

23(月・祝)12:30 [A]

連動上映 フレンチタッチ・コメディ！

11/13(金)、15日(日)、20日(金)、24日(火)
26日(木)、12/4(金)、5日(土)、6日(日)、11日(金)
13日(日)、18日(金)、19日(土)、20日(日)
アンスティチュ・フランセ東京にて開催
特別ゲスト：ジャン＝ジャック・ゴールデルベルグ
（映画監督、「レザンロック」読編集委員）

コメディは、フランス映画の中でも最も人気のあるジャンルです。誕生時から「笑い」はフランス映画と共にあり、トーキーの到来とともに、粋な言葉のやり取り、ユーモア溢れる音響効果などによってフレンチタッチのコメディが次々に変革されていきました。そしてここ数年で、若い世代の監督や俳優の台頭によってさらに新しいスタイルのコメディ映画が作られています。ピエール・エテックス監督作品を中心に、30年代から現在までのフランスのコメディ作品の入り抜きを紹介いたします。

お問い合わせ先：アンスティチュ・フランセ東京 03-5206-2500　www.institutfrancais.jp/tokyo

特集上映 ホウ・シャオシェン
SPECIAL PROGRAM 2

1980年代に台湾ニューウェーブを代表する映画監督として、世界の映画シーンに登場。以来、常に新境地を切り拓く創作姿勢は、台湾にとどまらず世界中の映画ファンを魅了し続けています。35年間にわたる数々の傑作の中から、初期から中期にかけての代表作３本を上映します。

"International retrospective organized by Richard I. Suchenski, in collaboration with the the Taiwan Film Institute and the Ministry of Culture of the Republic of China (Taiwan). The book Hou Hsiao-hsien (Vienna: Österreichisches Filmmuseum and New York: Columbia University Press, 2014) has been released in conjunction with this retrospective."

大倉財団
国家電影中心 Taiwan Film Institute

風櫃の少年
The Boys from Fengkuei

台湾 / 1983 / 102分
監督：ホウ・シャオシェン



フランスのナント三大陸映画祭で最優秀作品賞を受賞し、ホウ・シャオシェンの名が海外で広まるきっかけとなった記念碑的作品。台湾海峡上にある澎湖島の漁村・風櫃に育った3人の若者たちを主人公とする青春映画の傑作。現在は気鋭の監督としても活躍するニウ・ツンシーがスタッフとして参加。

29(日)10:00 [A]

悲情城市
A City of Sadness

台湾 / 1989 / 160分
監督：ホウ・シャオシェン



提供：ぴあ株式会社

1989年ヴェネチア映画祭で中国語圏映画では史上初の金獅子賞を受賞したホウ・シャオシェンの代表作。戦後台湾史上の大事件であった「2・28事件」を背景に、台湾北部の港町・基隆に暮らす一つの大家族の変遷を描いた大作。トニー・レオンが聴覚障がい者の主人公を好演。

27(金)14:00 [A]

戯夢人生
The Puppetmaster

台湾 / 1993 / 142分
監督：ホウ・シャオシェン



日本占領下の台湾を舞台に、ホウ・シャオシェン作品の常連俳優でもあった人間国宝の人形使いリー・ティエンルーの半生を詩情豊かに描いた作品。リー本人も語り手として登場する。カンヌ映画祭で審査員賞を受賞した。日本では長らく上映の機会が途絶えていた幻の傑作。

29(日)13:20 [A]